

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 令和4年10月7日

【会社名】 オーストラリア・ニュージーランド銀行
(Australia and New Zealand Banking Group Limited)
(Australian Business Number 11 005 357 522)

【代表者の役職氏名】 グループ財務責任者 (Group Treasurer)
エイドリアン・ウェント (Adrian Went)

【本店の所在の場所】 オーストラリア、ヴィクトリア州3008、ドックランズ、
コリンズ・ストリート833、9階、ANZセンター・メルボルン
(ANZ Centre Melbourne, Level 9, 833 Collins Street, Docklands,
Victoria 3008, Australia)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 黒丸 博善

【代理人の住所又は所在地】 東京都港区六本木六丁目10番1号
六本木ヒルズ森タワー23階
T M I 総合法律事務所

【電話番号】 03-6438-5511

【事務連絡者氏名】 弁護士 黒丸 博善
弁護士 海江田 光

【連絡場所】 東京都港区六本木六丁目10番1号
六本木ヒルズ森タワー23階
T M I 総合法律事務所

【電話番号】 03-6438-5511

【縦覧に供する場所】 該当なし

1 【提出理由】

オーストラリア・ニュージーランド銀行（「ANZ」）は、2022年7月18日、ANZの新普通株式につき、全額引受型のプロラタ・アクセラレイテッド・リナウンサブル・エンタイトルメント・オファー（比例按分方式・機関株主部分先行・放棄可能・権利付与型募集）（「本エンタイトルメント・オファー」）を日本国外において開始する旨を発表いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項および同条第2項第1号の規定に基づき本臨時報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

(注) 本書に別段の記載がない限り、または文脈上別に解すべき場合でない限り、本書において「ドル」とはオーストラリア連邦の法定通貨を指す。本書において便宜上記載されている日本円金額は、1ドル=95.45円の為替レート（2022年10月5日現在の株式会社三菱UFJ銀行公表の対顧客電信直物売相場）により換算されている。

(1) 有価証券の種類及び銘柄

ANZ普通株式

(2) 株式

) 発行数

187,105,950株

) 発行価格及び資本組入額

発行価格： 1株当たり18.90ドル（約1,804円相当額）（「募集価格」）

資本組入額： 1株当たり18.90ドル（約1,804円相当額）

) 発行価額の総額および資本組入額の総額

発行価額の総額： 3,536,302,455ドル（約337,540百万円相当額）

資本組入額の総額： 3,536,302,455ドル（約337,540百万円相当額）

) 株式の内容

本エンタイトルメント・オファーに基づき発行された普通株式は、将来の配当を含め、既存のANZの株式と同順位である。

(3) 発行方法

本エンタイトルメント・オファーに基づき、適格機関株主（以下に定義される。）および適格個人株主（以下に定義される。）に対してANZの新普通株式（「新株式」）が募集され、かかる株主は2022年7月21日午後7時現在（「基準日」）において保有しているANZの株式15株に対してANZの新株式1株の割合で引受ける権利が与えられた。かかる権利に係る新株式数に端数が生じた場合、1株に切り上げられた。

本エンタイトルメント・オファーは、以下に記載するとおり、機関向けエンタイトルメント・オファーと個人向けエンタイトルメント・オファーで構成された。

本第(3)項中の全ての日時は、オーストラリアのメルボルン時間による日時を指す。

機関向けエンタイトルメント・オファー

本エンタイトルメント・オファーにおける機関向けのオファー（「機関向けエンタイトルメント・オファー」）は、2022年7月18日に開始され、2022年7月19日に終了した。適格機関株主は、本エンタイトルメント・オファーに基づき、その新株引受の権利の全部もしくは一部の行使に応じるまたは全てについて応じないことを選択できた。

上記オファーに応じなかった機関株主の権利は、非適格な機関株主の権利と共に、2022年7月19日に開始して2022年7月20日に終了した機関向け募集の不足分に関するブックビルディングにおいて、1株当たりの募集価格である18.90ドルを2.75ドル上回る1新株式当たり21.65ドルで売却された。権利の行使に応じなかった適格機関株主および非適格な機関株主は、その利益として機関向け募集の不足分に関するブックビルディングにおいて売却された新株式1株当たり2.75ドル（適用ある源泉税が控除される。）を受け取った。

機関向けエンタイトルメント・オファーによる総収入は約1.7十億ドルにのぼり、約89百万株の新株式が発行された。2022年8月1日に新株式の割当てが行われ、通常の取引が開始された。

上記の「適格機関株主」とは、以下の機関株主をいう。

- ・ オーストラリア証券取引所（ASX）上場規則第7.7.1(a)項が適用されない者（オーストラリア証券取引所（ASX）上場規則第7.7項に基づき、有価証券はオーストラリアおよびニュージーランドに登録住所を有する全ての保有者に対して募集されなければならない。また、同規則第7.7.1項に基づき、有価証券はオーストラリアおよびニュージーランド以外に登録住所を有する保有者に対しても募集されなければならないが、同規則第7.7.1(a)項の条件（すなわち、（ ）募集が行われる場所における保有者の数、（ ）かかる保有者へ募集される有価証券の数および金額、ならびに（ ）かかる場所において法的要件および規制当局の要件を遵守するためのコストをそれぞれ考慮して、募集を行うことが合理的でないとANZが判断する場合）を含め、特定の場所に関して一定の条件が満たされている場合は除かれる。）、かつ
- ・ （下記第(4)項に記載の引受人の完全なる裁量において決定された）機関向けエンタイトルメント・オファーに基づきオファーを受けた者。

ただし、これらの者がノミニーである場合、もしANZの資本における全額払込済みの普通株式（「ANZ株式」）を自ら保有していたならば適格機関株主であったはずの実質保有者のためにANZ株式を保有している限りにおいてのみ、かかるノミニーは適格機関株主とされる。

個人向けエンタイトルメント・オファー

本エンタイトルメント・オファーにおける個人向けのオファー（「個人向けエンタイトルメント・オファー」）は、2022年7月26日に開始され、2022年8月15日に終了した。オーストラリアおよびニュージーランドに登録住所を有する適格個人株主が、個人向けエンタイトルメント・オファーに参加する機会を得た。

個人向けエンタイトルメント・オファーに基づき、適格個人株主は、（ ）個人向けエンタイトルメント・オファーの終了前に新株引受の権利の一部もしくは全部の行使に応じて新株式を受け取る、（ ）2022年7月21日から2022年8月8日までの間にオーストラリア証券取引所（ASX）において権利の一部もしくは全部を売却もしくは譲渡する、または（ ）何もしない（この場合、かかる権利は個人向け募集の不足分に関するブックビルディングに基づき売却された。）ことを選択できた。

権利の行使に応じた適格個人株主は、約60.8百万株の新株式を引受け、約1.15十億ドルが調達された。

約53百万ドル相当の個人株主の権利は、オーストラリア証券取引所（ASX）において2.43ドルから4.10ドルの間の価格で取引された。取引された個人株主の権利の出来高加重平均株価は3.75ドルであった。

個人向けエンタイトルメント・オファーの終了時までにはオファーに応じなかった個人株主の残りの権利および非適格な個人株主の権利に相当する約36.4百万株の新株式は、2022年8月18日に行われた個人向け募集の不足分に関するブックビルディングに従い、1株当たりの募集価格である18.90ドルを4.10ドル上回る1新株式当たり23.00ドルで売却された。権利の行使に応じなかった適格個人株主および非適格な個人株主は、その利益として個人向け募集の不足

分に関するブックビルディングにおいて売却された新株式1株当たり4.10ドル（適用ある源泉税が控除される。）を受け取った。

個人向けエンタイトルメント・オファーによる総収入は約1.8十億ドルにのぼり、約97百万株の新株式が発行された。個人向けエンタイトルメント・オファーに基づき発行された新株式は、2022年8月24日に割当てが行われ、2022年8月25日に通常の取引が開始された。

上記の「適格個人株主」とは、以下の株主をいう。

- ・ 基準日現在においてANZ株式の保有者として登録されている者、
- ・ オーストラリアまたはニュージーランドのANZの株主名簿において登録住所を有する者、
- ・ 米国内に所在しない者、および米国内に所在する者の勘定でまたはその利益ために行為していない者（ANZ株式を保有してかかる米国内に所在する者の勘定でまたはその利益のために行為する限りにおける。）、
- ・ 機関向けエンタイトルメント・オファーに基づき、参加のオファーを受けていない者（ノミニーとしての参加を除く。）または参加について非適格である者、かつ
- ・ 全ての適用ある証券関連法に基づき、個人向けエンタイトルメント・オファーを受ける資格がある者。

(4) 引受人の氏名又は名称

Macquarie Capital (Australia) LimitedおよびUBS Securities Australia Limited

(5) 募集を行う地域

本エンタイトルメント・オファーの条件に従い、ANZ普通株式は以下に対して募集された。

- ・ オーストラリアおよびニュージーランドならびにその他の一定の法域に居住する適格機関株主、ならびに
- ・ オーストラリアおよびニュージーランドにおける適格個人株主。

(6) 手取金の額、使途及び支出予定時期

手取金の額： 約3,477百万ドル（約331,880百万円相当額）（取引コスト控除後）（取引コストは今後確定されるが、その変更は当該手取金の額に大きな影響を与えることはない。）

使 途： ANZによるサンコープ・グループ・リミテッドからのサンコープ・バンクの買収資金の一部を賄うために使用される。かかる買収は、最低12か月間の完了期間と一定の条件を満たすことを条件とする。これらには、連邦財務大臣の承認、オーストラリア競争・消費者委員会の認可または承認および1996年州金融機関およびメットウェイ合併助成法（クイーンズランド州）への一定の修正が含まれる。買収は2023暦年後半に完了する予定である。

(7) 新規発行年月日

機関株主：2022年8月1日

個人株主：2022年8月24日

(8) 当該有価証券を金融商品取引所に上場しようとする場合における当該金融商品取引所の名称

オーストラリア証券取引所（ASX）およびニュージーランド証券取引所（NSX）

(9) 資本金（2022年3月31日現在（直近日））

普通株式

発行済株式数：2,794,104,174株

資本金の額： 25,091百万ドル（約2,394,936百万円相当額）

